

■コメント

1. 咽頭結膜熱

定点当り0.77人と増加しています。中区1.7人、東区1.3人、安芸区1.0人となっています。

2. ヘルパンギーナ

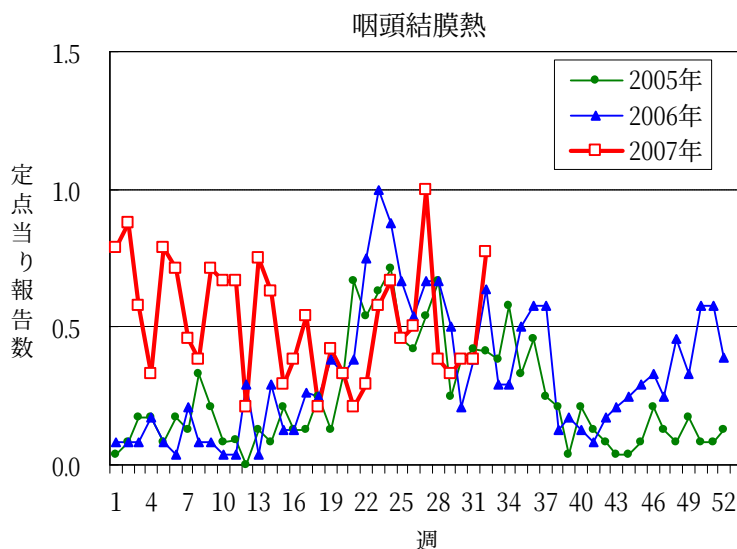
定点当り1.59人とほぼ横ばいとなっています。安芸区では9.0人と特に多くなっています。

3. 感染性胃腸炎

定点当り4.36人とやや増加しています。安芸区では13.5人となっています。

4. 手足口病

定点当り0.86人とやや増加しています。安芸区では5.0人と特に多くなっています。



■5類感染症報告状況 定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)間	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)間	発生記号
インフルエンザ(注2)	-	-	-		麻疹(注3)	-	-	0.02	
咽頭結膜熱	17	0.77	0.53	▲	流行性耳下腺炎	3	0.14	1.29	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	16	0.73	0.63	◀	RSウイルス感染症	-	-	0.03	
感染性胃腸炎	96	4.36	3.25	◀	急性出血性結膜炎	-	-	-	
水痘	12	0.55	0.65		流行性角結膜炎	2	0.40	1.39	
手足口病	19	0.86	1.33	◀	細菌性髄膜炎	-	-	0.06	
伝染性紅斑	7	0.32	0.31		無菌性髄膜炎	-	-	0.66	
突発性発しん	21	0.95	0.90		マイコプラズマ肺炎	3	0.43	0.37	
百日咳	1	0.05	0.04		クラミジア肺炎(注4)	-	-	-	
風しん	-	-	-		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	35	1.59	1.71	▶					

急増減 ▲ 前週と比較しておおむね1.2以上の増減

増減 ▲ 前週と比較しておおむね1.15～2の増減

微増減 ▲ 前週と比較しておおむね1.1～1.5の増減

横ばい ▶ ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	32
小児科定点数	22
眼科定点数	5
基幹定点数	7

注1) 過去5年間(RSウイルス感染症は3年間の同時期平均 定点当り)
 注2) 鳥インフルエンザを除く
 注3) 成人麻疹を除く
 注4) オウム病を除く

■1類～5類感染症報告状況 全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	4	89	男性 10歳代)・1人、男性 80歳代)・1人、女性 70歳代)・1人、女性 80歳代)・1人、
3	細菌性赤痢	1	12	男性 10歳代)・感染地域:国外
5	後天性免疫不全症候群	2	9	男性 20歳代)、男性 20歳代)・無症候

■ 5類感染症報告状況の推移 定点把握対象分)

報告数	広島市	第28週 第29週 第30週 第31週 第32週	(注1) インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (注3)	成人麻しん
報告数	広島市	第28週	-	9	45	73	22	24	4	24	1	-	83	-	7	1	1	3	-	1	2	-	-
		第29週	-	8	26	77	18	23	11	18	-	-	84	-	5	1	-	5	-	-	7	-	-
		第30週	-	9	25	83	9	15	9	20	1	-	65	2	5	-	-	6	-	-	3	-	-
		第31週	-	9	26	70	11	14	5	15	-	-	41	1	7	-	-	7	-	-	1	-	-
		第32週	-	17	16	96	12	19	7	21	1	-	35	-	3	-	-	2	-	-	3	-	-
定点当り	広島市	第28週	-	0.38	1.88	3.04	0.92	1.00	0.17	1.00	0.04	-	3.46	-	0.29	0.04	0.13	0.38	-	0.14	0.29	-	-
		第29週	-	0.33	1.08	3.21	0.75	0.96	0.46	0.75	-	-	3.50	-	0.21	0.04	-	0.63	-	-	1.00	-	-
		第30週	-	0.38	1.04	3.46	0.38	0.63	0.38	0.83	0.04	-	2.71	0.08	0.21	-	-	0.75	-	-	0.43	-	-
		第31週	-	0.38	1.08	2.92	0.46	0.58	0.21	0.63	-	-	1.71	0.04	0.29	-	-	0.88	-	-	0.14	-	-
		第32週	-	0.77	0.73	4.36	0.55	0.86	0.32	0.95	0.05	-	1.59	-	0.14	-	-	0.40	-	-	0.43	-	-
	全国	第30週	0.17	0.51	1.19	3.26	0.90	1.83	0.74	0.75	0.02	-	4.84	0.02	0.42	-	0.02	0.77	0.01	0.06	0.34	0.01	0.07
		第31週	0.12	0.42	0.98	3.03	0.82	1.65	0.52	0.74	0.02	-	3.71	0.02	0.41	-	0.01	0.75	0.02	0.04	0.29	0.02	0.04

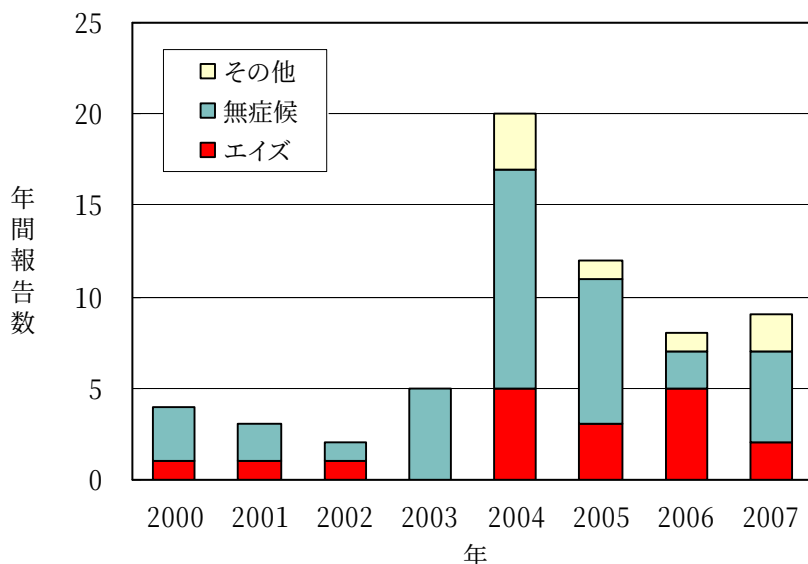
注1)鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻しんを除く (注3)オウム病を除く

■新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
咽頭結膜熱	2	女	不明	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
腸重積	4	男	2007/05/23	糞便	アデノウイルス3型

【参考】広島市における後天性免疫不全症候群の年間報告数の推移

— 2000年～2007年 第32週まで) —



広島市では、後天性免疫不全症候群 (症状のないHIV感染者 無症候性キャリア)を含む)の報告数は、2000年以降年間2～5件で推移していましたが、2004年は20件と急増し、2005年も多く12件報告されました。

2006年は8件の報告で、過去2年と比べると減少しましたが、エイズを発症した患者の報告は5件となっており、2004年の5件と同数、2005年の3件より多くなっています。

2007年は、これまでに9件報告されており、すでに昨年の年間報告数を超えています。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2007年第32週 (8月6日～8月12日)